

うち…お兄ちゃんのこと、ばり好いとーよ

ゝ実家に帰ると、いとこに物凄く癒されちゃった件ゝ

（ ■ こたつでまったりお話 ）

【遙】あ…おはよ

…今、お兄ちゃんしか、いないんだ

そっか…家族や親戚の皆は、買い出しに出かけたんだね。あとは、参拝とか？
お兄ちゃんは、行かなくて良かったの？

だよね、外寒いもんね

さつき窓の方見たら、雪降ってたし…こうして、リビングのこたつで温まっていた方が、
よっぽど快適って感じ

【遙】…ねえ。昨日は、全然話せなかったよね

久しぶりに集まったから、お兄ちゃん…大人の皆とお酒とか飲んでたし…

…あの、さ…今更だけど、うちのこと、忘れてたり、しないよね？

うん、そうそうっ、いとこの遙！

はあ、なんだー、ちゃんと憶えてたんだ。なんか余所余所しいから、こつちもちよっと
だけ緊張しちゃったよお

…良かった、お兄ちゃん、全然変わってないじゃん

…ん、ああー、確かに、うちは少し変わったかな

背も伸びたし、髪だって、ほら

前はショートだったけど、今はけっこう伸びたから、サイドで結わえてるんだ
どう、女の子らしいでしょー？ 少しだけ、ドキドキしちゃったり、する？

ふーん、そっかあ、ドキドキしないんだー

ならさ、こたつの中、うちも入っていい？

家の中も寒いから、少しあったまりたかったんだよねー

…お兄ちゃんと、一緒に

まさか、ダメ、なんて意地悪言わないでしょ？

…ふふ、ありがとう

やっぱお兄ちゃん、優しいね

そのお言葉に甘えて、隣に失礼しちゃうねー

うう、寒い寒い…ん、しょっと…わあ、こたつであったかいねー、このちょうど良い感じの温もり…はあ…癒されるう…

【遙】…ん？ 何か、おかしかった？

肩を寄せた方が、もっと温かくなれるじゃん

こうしてくっ付くと、ぽかぽか、ヌクヌク…って感じるんだ

お兄ちゃんだって、うちの身体と寄り添ってる方が、もっとぽかぽかできるでしょ？

…それに、向かいに座るのって、なんか違うなって思ったんだ

…：他人行儀っていうか…うちとの関係って、そういうのじゃないでしょ

ほら、昔のこととか、憶えてる？

おしくらまんじゅうじゃないけど、寒い時はぎゅううって身体を寄せ合ったり

あと、うちがせがんで…一緒に、お風呂に入ったりもしてたんだよ

湯船の中に、二人で入って…お兄ちゃんの膝の間に、うちが座るの

あったかくて、気持ち良かったなあ…

あの頃は、なんでもない日なのに、良く大人が集まったりしてたから

うちらで、ずっと遊んだりしてたよね

お兄ちゃんからしたら、うちの面倒を見てくれてただけかもしれないけど…

え、そんなことない？

ふふ、だったら、嬉しいなー

うちもね、お兄ちゃんと一緒に過ごせて、とっても楽しかったんだよ

今でも、たぶんこれから先も、ずっと憶えてると思う

だってそれは、うちの中では宝物みたいな思い出だから…なんて、ちよっと恥ずかしいかな

あはは、まあそんな感じ…って、あーっ、みかんあるじゃん

やっぱ、こたつにはみかんだよねー。一個もーらい

…ん、はあむ…んー、甘くて美味しー

…なに？ 別に、さっきの恥ずかしいのを誤魔化してるわけじゃないよ

ほんとだってえ…ん、はあむ…

お兄ちゃんは、みかん食べないの？

えー、面倒って、ただ皮を剥くだけだよ

もう、仕方ないな…：なら、うちが剥いてあげる

お兄ちゃんだけ、特別なんだから…ん、しょ…
はい、あーん

…どうしたの？ どうせお兄ちゃんのことだから、食べるのもめんどくさいーって言いそ
うだし

だから、お口開けて。食べさせてあげる。

はい、あーん…ふふ、よしよし、ちゃんと食べれたねー、なんて

うちも、こうやって子供扱いしてみたかったんだ

年上にこういうことできるの、お兄ちゃんしかないし…だから、はい、もう一個
あーん…

ふふ、甘くて美味しいね

今度は、二ついっぺんに…はい、あーん

なんか、お兄ちゃんに餌付けしてるみたいで、楽しいかも

ふふ、まだあるよー…はい、あーん

うちも…ん、はむ……んん…つ、みかんは冬が旬だねー

はあ…こたつの中もあったかいし…落ち着くなあ…

ふう……ん、はあむ……もぐもぐ

こうして寄り添っていると、なんだか、昔に戻ったみたい
お兄ちゃんは…子供の頃に、戻りたいって思う？

うーん、分からないか。まあ、すぐには答えられないよね

うちは…どうだろ？ うちもお兄ちゃんと一緒に、よく分からないけど…

少しの間だったら、あの頃に戻りたいかな

子供って、なんだかんだで楽しそうだし

難しいこととか、あんまり考えなくていいよね

ん？ 何その顔、うちだって、こう見えてけっこう苦労してるんだよ

…何がって言われても、それは…秘密なんだけど

ほら、そこは察してよ、女の子には色々あるんですー

うちのことも…問題はお兄ちゃんの方だと思うな

…心当たり、あるよね

…へえ、とぼけるなら、うちがずばり当ててあげるけど

今日、一緒に出かけなかったのって、寒さだけじゃなくて…疲れも、関係してるんでしょ

そんなのお見通しだって。お兄ちゃん、昔から顔に出やすいんだから

それに、ここ数年は全然帰省しなかったし…お仕事、そんなに大変なんだ

今日なんて、みかんの皮も剥けずに、こたつでだらーっとしてたし…

ねえ、なにか、うちに手伝えることとか、ない？

…いや、みかんの皮を剥くこと以外で…

えー、一つもないって、そんなわけないよ

もう、遠慮なんかしないでいいのに

…あ、それともうちのこと、まだ子ども扱いしてるの？

……へえ、そうなんだ

お兄ちゃんは、まだうちのこと、お子ちゃまだって目で見てるんだね

ふーん…なら、うちにも考えがあるな

何か分かる？ 正解はあ…

疲れ切ったお兄ちゃんを、うちが癒してあげる！ でしたあ

言っておくけど、本気、だからね

うちでも、お兄ちゃんの役に立てるってこと、その身体に教えてあげる

…ちなみに。これも、お兄ちゃんだけの、特別…だからね

期待してくれと、嬉しいな…

(■ 2 肩叩きマッサージ)

【遥】まずは、肩叩きとか…どう？

お兄ちゃん、肩凝ってるって、昨日言ってたよね

だから、うちがお兄ちゃんの疲れた肩を、優しくマッサージしてあげる

ふふん、良い妹でしょ…なーんて

まーいとこだし、ほとんど妹みたいなものじゃない？

…えー、そんなことあるってば

じゃあお兄ちゃんは、うちのことどう思ってるの？

いとこって…それはそうだけど、なんかすっきりしないんだよねー

まあ…いいや、とにかく、マッサージ始めるね

…あ、やっぱちょっと待って

お兄ちゃんの肩をマッサージするってことは、うちがこたつから出なきゃいけないってことじゃん！

うー、それは寒くなるし…でもお…

あー、うん、よし決めた

うち、こたつから出ます！ん、しょ…

【遥】うう…やっぱ少し寒いなあ…

お兄ちゃんだけ、こたつの中でヌクヌクって、ずるいかも

だ・か・ら、ね？ お兄ちゃんの背中に、くっ付きちゃってもいい？ 良いよねー

足も、少しはしたないけど、後ろからこたつに入れて…

んう…この体勢、なんか…お兄ちゃんを抱っこしてるみたい

ちよっと恥ずかしいけど…こうして、ぎゅううって密着すれば、うちもあったまれるし

お兄ちゃんは、どげん？ 背中、ぬくい？

そっかあ…うちの体温を感じて、もっと温まって…癒されてね

んふふー…それじゃ…

肩をとんとん…とんとん

このくらいの力加減で、いい？

とんとん、とんとん…ふふ、ちょうど良いみたいだね

んー、どうして囁くのかって…ほら、うちって声大きいから

こんなに近くで、ぎゅって抱きついてるのに…普通に喋ったら、うるさいでしょ？

だから、小さな声で、話そうかなって

ふふ、もしかして、耳が弱かったりする？

へえ…可愛い…意外な弱点、発見だ

ん、しょ…んう…はあ…

今度は、強張ったところを、両手で揉み解すように…ん、ふう…

肩、凝ってるね…いつも頑張りすぎだよ

時にはゆっくり身体を休めて、疲れを取れないと…

ん、しょ…もみもみ、もみもみ

うちがいれば、いつでもお兄ちゃんの疲れを、取ってあげられるんだけどな…

…ん？ 別に、他意なんてないよ？

え、もうっ、お小遣いも狙ってないってば

意地悪なお兄ちゃんには、お返しっ

もっと強く揉んじやうからねえ、両肩を、ぎゅううっ！

ふふん、まいったかー

…あんまり、痛くなかった？ 強がっちゃって…

やっぱりお兄ちゃんには、囁きの方が効果あるかなー？

ふふ、身体が少し反応したねー

こうして小声で話されると、ゾクゾクするでしょ？

ん、ほんとお兄ちゃんって、単純…

あと、鈍感

うち、おにいちちゃんのこと癒してあげようって、本当に思ったんだよ

別に、何かお願いがあるわけでもなくて

ただ…お兄ちゃんの顔、全然見てなかったし

お仕事とか、色々大変なんだろうなって

それに、昔からうちに付き合ってくれてるし…少しでも、その恩っていうか
貰ったもの、返せたらなって

ううん、たくさん貰ったよ

たくさんさんの、嬉しい気持ち…胸があったかくなるような、言葉

いつも貰ってばかりだから、今度はうちの番

ふふ、右耳ばかりで、くすぐったくなったかな？

なら、今度は左耳の側で…こうして囁いてあげる

お兄ちゃん、左の耳も弱いんだねー

…ん、しょ…んう…はあ

肩、だいぶほぐれてきたかな

どう？ 痛くない？

良かったあ…ん、ふう…

こうして揉んでいると、血の流れが良くなって、肩がじんわり温かくなってくるでしょ
こたつや、うちの体温だけじゃなくて…お兄ちゃんの身体が、内側からだんだんとぽかぽかしてくる…

マッサージってね、すごいんだよ…特に、可愛い親戚の女の子からのマッサージはね
ふふ、今照れたでしょー？ うちのこと、そういう目で見てたりする？

えー、そうかなー？

ほんとのところはー、どう思ってるの？ お兄ちゃん

そっかあ…まだ、良く分からないんだね

でも、今はドキドキしちゃうって…そうでしょ

うちも、同じだよ

昔はお兄ちゃんにくっ付いてることが多くて…でも、こんな気持ちになること、なかったもん

うちも、良く分からないんだ

…だからさ、一緒に…見つけよ

この気持ちは何なのか…こうして触れ合っていれば、分かる気がするんだね…？

決まり…ん、しょ…んう…もみもみ、もみもみ…

ん、はあ…

なんか、こうしてこそぞ喋っていると、内緒話してるみたいだね

…実際、そうなのかな

世界中の誰もが知らなくて…お兄ちゃんと、うちだけが知ってる…

秘密の、こしょこしょ話

子供の頃は、良くしてたよね

悪戯の内容とか、プレゼントの相談も…

もしかして、お兄ちゃんの耳が弱い理由って、うちのせいだったりして
お兄ちゃん…肩だけじゃなくて、耳の中も、気持ち良くなっちゃうね

ん…もみもみ、もみもみ…

お兄ちゃんの疲れが、取れますように…ん、しょ…んう…
はあ…

あんまりやり過ぎると、肩痛めちゃいそうだし…このくらいで、どうかな？

ん…肩、軽くなったんだね、良かったあ

うちのマッサージ、気持ち良かったでしょ

あと、囁きも…ふふ

言っておくけど、うちのスペシャルコースは、こんなもんじゃないからね

次はあー…こたつよりも、もっとあったかくなれる場所があるとしたら、どう？

もちろん家の中なんだけど…疲れて重くなった頭がすっきりして

身体の隅々まで、とおってもリラックスできちゃうところなんだけどお…興味ある？

ふふん、そうこなくっちゃ

…それじゃあ次は、うちとお風呂場に行こ、お兄ちゃん？

（■3 シャンプーヘアブロー）

【遙】お兄ちゃん、ちゃんとタオル結べた？

えー、ほんとに？　じゃあ、準備できたってことでいいね
お風呂場の中に、入っちゃうよ

ん、今さらなに恥ずかしがってるの？　昔、一緒にお風呂入ってたじゃん
まあ、あの時よりは成長しているけど、うちだってちゃんと隠してるし
別に大丈夫だと思うんだけど…お兄ちゃんの方は、何か問題があったりするとか？

だったら、一緒にお風呂に入っても良いよねえ
これも、スキんシップの二環ってわけ

…あ、でも…勘違いしないでよ
こんなことするのは、お兄ちゃんだけ…だから
扉…開けちゃうね

【遙】…お兄ちゃん？　どうして、目を瞑っているの？
うちのこと、ちゃんと見てよ
ほら…ね？　特別…なんだから

…ぷっ、くふふ…！　お、お兄ちゃん…そんなに目を丸くして、どうしたの…ふふっ
あー、私の恰好…ね
見て分かる通り、☞シャツだよ！　さっき着替えてきたの。
ぷっ、あはははは！

その顔…ふふっ、お兄ちゃん、どんな格好を期待してたの？
もしかして、バスタオル一枚…とか？　もう、お兄ちゃんのエッチい
うちの言葉、よおくい返してみて
うちだって、ちゃんと隠してるし…って言ったでしょ
ね、この通り

だけど、お兄ちゃんの中では、うちは素肌にバスタオルを巻いただけの、あられない姿
に…！
ふふ、もー冗談だって、そんなに拗ねないですよ
別に、からかうためにお風呂場へ呼んだんじゃないよ？　お兄ちゃんのこと癒したいって
気持ちは、本当だから

…さ、後ろ向いて、この椅子に座って

これからお兄ちゃんの頭を、うちが洗ってあげる

…なんであって、お兄ちゃんの疲れを取って、癒してあげたいから人から髪の毛を洗われるのって、とっても気持ち良いんだよ

美容室でも、良くあるでしょ？ 髪の毛をわしゃわしゃーって洗われると、少し眠くなった後…気分がすっきりするの

その感覚を、お兄ちゃんにも味わってもらいたいんだ

…え、子供っぽいって…もう、往生際が悪いよ

お兄ちゃん、せっかくタオル一枚になったんだし…身体、寒くなってるでしょ

今シャワーを浴びたら、身体の芯まで温かくなって、気持ち良い…ってなると思うけどな

あ

…ふふ、分かってくれたみたいだね

なら、そこにある椅子に座って。後ろから、うちが洗ってあげる

【遙】…うん、ありがと

…あ、最初に言っておくけど…洗ってあげるのは、頭だけ…だよ身体とかは…今はその、ダメ…だから、そこは分かってくね

…じゃあ、まずは頭を濡らしていくね

シャワーの温度は、このくらいでいいかな

お兄ちゃんの髪の毛、濡らしていくね

…どう？ 熱くない？

そっか、ちょうどいいんだね

分かっているとと思うけど、目にお湯が入るかもしれないから、瞼をちゃんと閉じておくこと

…ん、よしよし

次は、お待ちかねのシャンプーだよ

…別に待ってないって、嘘つき

お兄ちゃんの顔、少しにやけてるよ？

…ふふ、なんて、嘘でしたあ

その慌てぶり…本当は期待してたんでしょ

隠さなくても良いって、さっきもお兄ちゃん、うちのマッサージで気持ち良くなってたし今回のシャンプーも、とっても癒されると思うから…さっそく、しちゃうね

まずは、手にシャンプーを出して、お兄ちゃんの頭に…ん

ごしごし、ごしごし…

ごしごし、ごしごし…

このシャンプーは、オレンジの香りがするね

ん、しょ…んう…はあ、良い匂い

今度、おんなじシャンプー買っちゃおうかな？

そしたら、お兄ちゃんと同じ匂いになれるかも

まるで、すぐ側にお兄ちゃんがいるような感じで…ということは、私がお兄ちゃんの側に
いるってことにもなるよね

こういうの、何て言うんだっけ？ 一心同体？ 一蓮托生…は違うよね

うーん…相思相愛？ ふふ、なーんて

お兄ちゃん今、びくってしたでしょ

ダメだよー、頭洗い辛くなっちゃうから…

ん、しょ…ごしごし、ごしごし…

わあ、少し擦っただけなのに、もうこんなに泡立ってきた

お兄ちゃんの頭、あわあわしてるね

ふふ、んー？ どういう意味って、そのまんまだよ

泡だらけになってるって意味、だから、あわあわしてるの

…初めて聞いた？ そりやそうだよ、うちが今考えたんだもん

お兄ちゃんの髪の毛、あわあわ、泡だらけ…

何だか、楽しくなってきた

まさか、お兄ちゃんの髪の毛をわしやわしやすることになるなんて…思ってたから

…あの頃とは、立場が逆なんだね

昔はお兄ちゃんがうちの髪の毛を洗ってくれたけど、今はうちがお兄ちゃんの髪の毛を洗
ってる

年下に洗われるのって、不思議な感じ…する？

そっか、だよね

うちも、お兄ちゃんの髪の毛を洗えるまで、成長したんだよ

小さい頃のままじゃ、ないんだから…

ふふ、お兄ちゃん、かゆいところはごいませんか？

…えー、ないの？ ノリ悪いなー

じゃあ、右耳の近く…とか

ごしごし、ごしごし…

ごしごし、ごしごし…

少しくすぐったい？ このくらいがちょうど良いんだよ
地肌に爪を立てないで、軽くマッサージするみたいに洗っていくの
ごしごし、ごしごし…

今度は、左耳の近くを…

ごしごし、ごしごし…

ごしごし、ごしごし…

耳の側を洗われると、気持ち良いでしょ

髪の毛を撫でる音が、すぐ近くで聞こえて…ゾクゾク、しちゃうかも
ごしごし、ごしごし…

これが、うちの指先だよ？ 分かる？

お兄ちゃんの髪の毛を、優しくなでなでしてるの…

ん、はあ…お兄ちゃんの頭、気持ち良いな…

よしよし、良い子良い子お…ふふ、なーんてね

ん…名残惜しいけど、そろそろ…流さないと

そのまま…目を閉じててね

あれだけあったあわあわが、シャワーのお湯で流れていくね
ん…ごしごし、ごしごし…

この泡が流れる瞬間も、好きだな

髪の毛全体が良い匂いに包まれて、綺麗になっっていくの

ん、しょ…んん…

洗い残しがないよう、丁寧に…ごしごし、ごしごし…

あつ…！ うう…ちよっとお湯が跳ねちゃった

やっぱり、うちも濡れても良い恰好するべきだったかも

…んー？ 例えば…水着とか、体操着とか…お兄ちゃんみたいに、タオル一枚はない
でしょ

もー、なんか…今ヘンな想像した？ そういうのはダメだよ

お兄ちゃんは、自分の洗われている髪の毛を意識して

うちの小さな手の感触、頭皮を撫でる指の力加減…

その全部が、お兄ちゃんを癒すんだから…

ん…はあ、んん、しょ…ふう

頭だけじゃなくて、身体もあったかいでしょ

はあ…うちも、シャワー浴びたくなってきちゃった

ねえ、お兄ちゃん…今度は、お兄ちゃんがうちのこと、洗ってくれる？

…ど、どこって…そんなの髪の毛に決まってるじゃん！

もお、ヘンな勘違いしないでよっ、エッチい…

…え、さっきの仕返して…う、知ってたし…お兄ちゃんの馬鹿

むう…ほら、じっとしてて…もう少しで、洗い終わるから

ん、はあ…んう…

ほんとは、もっと洗っていたいけど…

はい、これでお終い

タオルで、頭拭いてあげるね

ん、しょ…わしゃわしゃ、ふふっ

目の前、タオルで真っ暗でしょ

何だか、悪戯してるみたい…あ、もちろんふざけてはいないよ

水気を染み込ませるように、軽く頭を叩いて…ん、しょ…

こんな感じかな…どう？ 気持ち良かった？

ふふ、ありがと

あ、でも…まだ終わってないからね

髪の毛、ちゃんと乾かさないと

もちろん、ヘアブローもうちがしてあげるけど…その前に、着替えてほしいかな

だって…その、お兄ちゃん、ほとんど裸みたいなものだし…タオルも、濡れてるでしょ？

うちは、洗面所の外で待ってるから、着替えが終わったら呼んでね

…もう、良い？ ちゃんと着替えた？

なら、そっちに行くね

【遥】うん、着替えてるね、良く出来ました、ふふっ
次は、ドライヤーで髪を乾かしていくね

…ん？ お兄ちゃん、ちらちらうちのこと見て…どうしたの？
うちの顔に、何かついてる？

…そうじゃなくて、もっと下の方って…なに言ってるの？
そんなところ、別に何もないけど―あっ！
私の服、す、透けて…っ！？

うう…こっち見ないでっ…今、下着付けてないから…っ
もうっ、とにかく…めっちゃ恥ずかしいからっ、うちだって年頃だし…
こっち見たら、めっ、だからね

…うん、分ければ良いよ
じゃあ、髪…乾かしてくね

…あ、もうけっこう、乾いてるね
お兄ちゃんの髪、サラサラしてるから…乾きやすいのかな？

え、この髪質が普通なんて…そんなわけないじゃん
羨ましいなあ…髪の毛直毛だし、うちはヘアアイロンとか使ってるんだよ
ん…はあ

さっきよりも、お兄ちゃんの頭、撫でてる感じ…かも
もうほとんど濡れてないし、なんか…こういうの、良いね
上手くは言えないんだけど…そんな気が、する
二人だけの時間が、ゆっくり流れているような感じ

あ…シャンプーの香り…する
でも、それだけじゃなくて…すんすん、ドライヤーの風に乗って、お兄ちゃんの匂いも…
…はっ、うち、めっちゃ恥ずかしいこと言ってたかも
…もしかして、聞こえてた？

うう、そこは流してよ
別に、匂いフエチとかじゃなくて…
お兄ちゃんの匂いが落ち着くっていうか…もう、変態じゃないし
ぜんぶお兄ちゃんの匂いが悪いんだろ、ふふっ

あの、さ…うち、お兄ちゃんの役に、立ててるかな？

だよね、うちも子供じゃないんだし、このくらい簡単だよ

これからは、お兄ちゃんのこと、支えられるようにしたいし

…あー、でもそういうのって、寂しかったりする？

それとも、嬉しかったり？

良く分からない、かあ…

うん、でも…うちは…

自分の気持ち、分かってきたかも

…んーん、何でもない

今はまだ、ね…

…よし、こんな感じかな…うん、ちゃんと乾いてる

お兄ちゃん、うちのシャンプーとヘアブロー、どうだった？

癒されてくれたみたい、だね

でも、そう簡単には終わらないよ

次は、ゆっくり横になってもらおうかな

お兄ちゃん、少し眠くなってるみたいだし

また、リビングに戻ろっか

叔父さんたち、まだ帰ってこないと思うし

…うちの特製膝枕で、お兄ちゃんを甘えさせてあげる

(■ ♪ 耳かき)

【遙】さて、リビングに戻ってきたわけだけど…これからすること、何か分かる？

膝枕もだけど、他にもあるんだよね

答え…分からない？ 正解を言うと、膝枕をしながらこれを使うの

そう…耳かき棒だよ

次の癒しコースは、膝枕と耳かきってわけ

どう？ すごく豪華でしょ

お兄ちゃんの髪を洗ったのも、実はこのためなんだよね

ほら、お風呂に入った後は、耳の皮膚が柔らかくなるでしょ？

正確にはシャワーだったけど、効果は充分だと思うし…

今ならお兄ちゃんの耳、ちょうど良い感じに柔らかくなって、耳垢が取り易くなってると思うんだ

…うちの考え、ちゃんと伝わった？

…頷いてるってことは、分かったみたいだね

じゃあ早速うちの膝枕で…え？ 何で首を振るの？

大丈夫だって、耳かきはお母さんにもやってるし、意外と巧いって褒められたこともあるんだよ

うち、お兄ちゃんの耳の中、気持ち良くてできると思うな

…え、そういう問題じゃないって…じゃあどういう問題なの？ 今度は、ちゃんとお兄ちゃんが説明してよ

…うんうん、え？ 恥ずかしいって、それだけ？

お兄ちゃん今さらだよ

もう肩のマッサージもしたし、頭も洗ってあげたでしょ…あとは、髪の毛も乾かしてあげたし

ここまで来たら、膝枕も一緒だって

それに…お兄ちゃん、自分で耳かきとかしてる？ 最近忙しくて、してないんじゃないの？

お兄ちゃんの場合、忙しくなくても、面倒臭がってほったらかしにしてそうだけど

なんせ、ミカンの皮も剥けないくらいだもん

だからこの機会に、ちゃんと掃除するべきだと思うよ

今なら、女の子の膝枕付き…どう？ こんなの滅多にないよ？

はい、決まりね

最初から素直になってればいいのに、ふふっ
じゃあ、まずは右耳から掃除するから、左耳をうちの太ももにくっ付けて
そう…そのまま身体を横にして…

【遙】ん…どうかな、うちの太もも…寝心地良い？

柔らかい…ってことは、良い感じみたいだね

ん…お兄ちゃんの頭を、よしよし

ふふ、何かお兄ちゃん、子供みたい

だって、耳かきを人にしてもらうのって、そういうお店か…子供の時くらいだよ

親戚の女の子の膝枕で耳かきって…自分から言い出しておいてアレだけど、ちょっとヘンだよ

お兄ちゃん、身体は大きいのに、うちの太ももにちょこんって頭を載せてて…ふふっ

何か、可愛い

もっと頭をよしよしって撫でて、愛でてたいかも

お兄ちゃん、良い子良い子、毎日いっぱい頑張ってるし…たまには、こうしてうちが甘えさせてあげる

ふふ、こうやってお兄ちゃんのこと可愛がってあげたいけど…今は、耳かきの時間だからまずは右の耳から、掃除していくね

ん…かりかり、かりかり

かりかり…かりかり

耳かき棒の匙で、優しく掃除されると、気持ち良いよね

普段、耳の穴なんて触らないから…ちょっとした刺激でも、身体が反応しちゃうの耳かきって、やり過ぎるのも良くないんだけど…お兄ちゃんはサボりすぎ

こんなに溜まっちゃって…まあ掃除する側としては、やり甲斐があるから良いんだけどかりかり…かりかり

かりかり…かりかり

ん、はあ…もうお兄ちゃん、あんまり太ももに、頬っぺたをすりすりすると危ないよえ、絶対動いてたってえ

うちの太もも、そんなに気持ち良いの？ 柔らかくて、あったかかったり…する？

え…本当？ そ、そうなんだあ…

素直な反応されると…逆にこっちが照れちゃうよ

ん…そっかあ…うちの膝枕、気に入ってくれたんだね
お兄ちゃん、ありがと

今度は、奥の方も掃除していくね

ん、はあ…奥のところも、かきかき…かきかき
奥から手前へ、んっ、しょ…んう…

耳の深いところは、刺激に慣れてないから、こしょばいよね

耳の中がぞわぞわして、ちよっただけもどかしくて…

もっと強く搔いてほしいって思うんだけど…ダメだよ

お風呂上がりで、皮膚が柔らかくなってるから…そおっと優しく

よしよしって頭を撫でるように…お兄ちゃんの敏感な耳の中を、なぞっていくの

こうやって…よしよし、よしよし

よしよし、よしよし……ってね

普段、お兄ちゃんの耳の中なんて撫でれないから、けっこう新鮮だな

…あー、というよりも…初体験、かも

耳かきどころか、膝枕もしてあげたことなかったし…

だからこれが、初めて…だね

ふふっ…うちの耳掃除、堪能していったね

んー？ どうすればいいかって…そんなの簡単だよ

面倒なこととか、不安なことは何も考えないで、身体からも…余計な力を抜いていくの

お兄ちゃんは、近くから聞こえるうちの声と…

耳の深いところを、かきかき…かきかき…って掃除する音だけを、意識してみて

ほら、もっと呼吸を穏やかにして…目を閉じちゃった方が、集中し易いかな

目を閉じたら、前が真っ暗になっちゃうけど…大丈夫

お兄ちゃんの頭を支える、うちの太ももの感触

お兄ちゃんが、柔らかいって褒めてくれた感触と、温もり

それに…お兄ちゃんの側には、うちがいるよ

声…すぐ側で聴こえるよね

だから、大丈夫…真っ暗なところでも、それは怖いところじゃなくて

安心できる、優しい暗闇…眠くなっちゃうような、ほっとできる場所

どうかな…耳かきする音が、耳を撫でる感触が、身体の深いところへ沁み込んでいく

かきかき…かきかき

かきかき…かきかき

耳の奥がムズムズするだけじゃなくて、気持ち良い、って…思えてくる

かきかき…かきかき

お兄ちゃんの寝顔、可愛いね…

このまましてたら、眠っちゃうかな…？

うーん…でも、反対側の耳も綺麗にしたいから、そろそろ…右耳はお終い
お兄ちゃん、もっとして欲しい？

ふふ、すっかり素直になったね
良いよ…でも、続きは左耳、ね

お兄ちゃんの右耳、綺麗になったよ

ただ…細かい耳垢が残っているかもしれないから、このふわふわの梵天を使って…

こしょこしょ、こしょこしょこしょ

ふふ、くすぐったくて、気持ち良いでしょ

耳かき棒をくるくる回すと、柔らかな綿毛が、生きてるみたいに動いて…

お兄ちゃんの耳の中を、万遍なくくすぐっちゃうーじゃなくて、綺麗にしてくれるんだよ
こしょこしょ、こしょこしょ

別に遊んでるわけじゃないって

まあ、こうしていると、くすぐってるみたいで楽しいけど…

お兄ちゃんだって、気持ち良くなってるよねえ

ん…梵天を回して、耳の隅々まで…くるくる…

はい、もうお終いね

と、見せかけて―

ふうふう………っ

これで、本当の仕上げもお終い

次は反対側…左耳を掃除するから、頭の向きを変えてね

寝返りを打つ時みたいに、ごろんって…ちようど、うちのおへそを見るように…そうそう
綺麗になった右耳が、太ももにくっ付いて…ん

【遙】あ…今度は、お兄ちゃんの顔が、良く見えるね

さっきは反対だったから、表情とか…あまり分からなかったけど

今回は、お兄ちゃんの顔、はっきり見えちゃうよ

うちの耳かきが気持ち良くて、夢心地になってる…お兄ちゃんの顔

言っておくけど、手で隠したり…我慢したりするのはナシね

別のことを考えたりしたら、耳かきに集中できないでしょ

だからお兄ちゃんは、うちの前では素直になって、左の耳も…気持ち良くなること

約束…だからね

かりかり…かりかり

かりかり…かりかり

まだ浅いところなのに、身体がびくって反応しちゃうね

もう、うちの耳かきに慣れたと思ってた？

甘いなあ…お兄ちゃん

確かに、さっきまで掃除していた右の耳は、刺激に慣れてきたかもれないよけど、左耳はこれが初めて

いくら右耳が慣れていても、関係ないの

特にお兄ちゃんは、耳が弱いみたいだから、効果抜群ってわけ

普通に耳垢を掻き出しているだけでも気持ち良いし…

こうやって…耳かきの匙を遊ばせて、色んなところを軽く撫でてみても…ね
身体が反応しちゃうの

…耳って、不思議だよ

うちはあんまり詳しくないけど、耳って、たくさんツボがあるんだって

そのツボは、身体に繋がって…ぎゅうって押すだけで、頭痛が治ったり…心が落ち着いたりするの

耳かきも、それと同じなんだよ

溜まった耳垢を取り除いて、中を綺麗にするっていう目的もあるけど

それと同じくらい…人によっては、それ以上に大きな意味を持っているのが、癒し…なんだよ

指だと触れない、敏感な耳の奥を刺激する…カリカリ、っていう単調な音

それが、鼓膜に近いところで、何度も何度も…繰り返す鳴る

かりかり…かりかり

かりかり…かりかり

身体の内側へ沁み込んでいくように、けど…心臓の音みたいに、優しい響きで

その音と、皮膚をなぞられる感覚が、癒しに繋がるの

単調な音って、例えば…雨粒の音とか、川が流れる音…

そういう音を聴いていると、心が落ち着いて…リラックス、してくるよね
それと一緒だよ

感触とか、刺激だけじゃなくて…音でも、癒されることがあるんだよ

耳かきは、その両方を…同時に味わえることができるの…

かりかり…かりかり…

かりかり…かりかり…

今度は、奥の方も綺麗にしていくね…

目を閉じたまま、感じてみて…

ん…しょ…んう、…はぁ…ん…

どう…リラックス、できた？

そっか…安心しすぎて、少し眠くなってきたんだね

…うちの話、本当だったでしょ？

ただ耳をなぞっているだけで…心が落ち着いてくる

でも…どうして耳かきの音を聴いていると、リラックスするんだろうって思わない？

というか、音で安心するっていうのも、不思議だよね…

うちが思うのは、さっきも言った…心臓の音

これが、関係してると思うんだ

何でって…ほら、生まれる前って、お母さんのお腹の中で、ずうっと心臓の音を聴いてるでしょ

一定の間隔で、どくん、どくんって…

上手くは言えないんだけど、その頃ってお母さんに守られて…とっても安心できると思うんだ

それに、ずうっと聴いているわけだから、全身に馴染んでいるし

きっと、子守歌みたいなもの、だったのかな

…その、名残があつて…身体が、安心できる音を憶えてて

だから、単調な音でリラックスできるのかなあ…うちは思ったんだ

ええと…今のお話をお兄ちゃんにしたのは、つまり…その

うちに、甘えてほしかったから…なんだ

いつも頑張つて、疲れれると思ったから

今この時だけは、お母さんってわけじゃないけど…そんな風に、甘えてほしいなってダメ…かな？

え、良いの？ ありがと…お兄ちゃん

うちには、いっぱい甘えていいからね

…よしよし、よしよし

お兄ちゃん、今までたくさん頑張ったね

でも…今はもう、頑張らなくて良いんだよ

うちに身体を預けて、心の方も…甘えていいからね

うち…身体はあんまり大きくないけど…というか、小柄なほうだけど

ハートは、おっきいつもりだから…

お兄ちゃんのこと、受け止めてあげるね

… かきかき、かきかき

かきかき… かきかき

この… 耳かきの音が、心音の代わり

お兄ちゃんの大きな身体を包み込んで、癒してあげるの…

… 一人で溜め込まないで、辛くなった時は、いつでもうちを頼ってね
うちは、どんなことがあっても、お兄ちゃんの味方だから

…… 大好き、だから

不安がなくなつて、疲れが消えちゃっても…
ずうっと、側にいるよ

ふふ、お兄ちゃんの寝顔、すごく可愛い
うちの耳かきで、安心… してくれたんだね
じゃあ、最後の仕上げに…

… ふう、お兄ちゃん耳、どっちも綺麗になったよ

…… あ、もう一つだけ、することあったね

ん…… ふううううっ

はい、耳かきはこれでお終い

んー？ うちに、もっと甘えたい？

仕方ないな…… ならこのまま、もうちょつとだけ、うちの太もを、枕代わりにしてていいよ

ん…… ふふっ、お兄ちゃん、くすぐったいってば…… ん、はあ……

(■ 炬燵で添い寝)

【遙】 んう…お兄ちゃん、そろそろ寒くなってきたよね
うち…ずっと正座してるし、足が痺れてきちゃって…

膝枕も良いけど、こたつ…入り直さない？ もちろん…一緒に

うん…ありがと

じゃあ身体を起こして…

【遙】 こたつの中に…んう

はああ…あったかい

やっぱり、冬はこたつに限るよね

ん…んう…ふわああ…

うう…おっきな欠伸しちゃった

…って、お兄ちゃんも欠伸してるじゃん

ん…ふわあ…何だか…眠くなってきたね

まあお兄ちゃんは、うちのスペシャルコースを堪能したんだし、眠くなってもしょうがないよね

うちは…その、さっき膝枕してた時、お兄ちゃんの頭があったかくて…眠気が…

ん…ねえ、このまま、横になろっか

こたつ、あったかいし…少しくらいなら、良いでしょ？

やった、お兄ちゃんと二人で寝るなんて、何年ぶりだろ？

というか、一緒に寝たこと、あったっけ？

…あはは、憶えてないってことは、初めて…かもね
ん…しょ…

【遙】 んん…はあ、こうして横になると、気持ち良いね

それに…お兄ちゃんの顔が、こんな近くにある

ん…見つめて合っていると、恥ずかしくない？

…お兄ちゃん、顔…赤いよ？ 目…逸らしたら？

え…うちの顔も、赤い？ ほ、ほんとに？ 嘘ついてるんじゃないの？

うう…ほんと、なんだ

まあ、頬が熱くなっているような気、したし…
でも、目…逸らさないから

お兄ちゃんの顔、じいっと見ちゃうね

お兄ちゃんも…その代わり、うちの顔じいっと見ていいよ

…ん、恥ずかしい…ね

きつと、二人とも顔、真っ赤だと思う…

えっ、今…可愛いつて、言った？

…冗談？ ……もう、へたれないでよ、バカ

うちはね…お兄ちゃんのこと、かっこいいなって、思うよ

嘘とか、冗談じゃなくて……ほんと

さっき、言ったでしょ…大好きって

……やっと、分かったんだ

左胸の奥が、ドキドキしちゃう理由

…ん、お兄ちゃん

うち…お兄ちゃんのこと、大好き

お兄ちゃんは、うちのこと、好き？

あ……両想い、だね

嬉しい、な…

うち、きつと小さい頃から、お兄ちゃんのこと、好きだったんだと思う

でも…ずっと子供扱いされてたし

もしかしたら、異性として見られてないのかなって…

だから、自分の気持ちに気付かないフリ、してた…

うちも、お兄ちゃんと一緒に、素直じゃないね…ふふ

ねえ、お兄ちゃん…

そう言えば、うちが家に残った理由…まだ、話してなかったよね

…外が寒いからってだけじゃなくて…

…こうして、お兄ちゃんと話したかったから、なんだよ

…好きな人と、もっと一緒にいたいって思うのは、当たり前でしょ

…それに、お兄ちゃん、何だか疲れてたから

うちが癒してあげれたらなって……そうしたら、いつまでも子供のままじゃなくて…

異性として、うちに振り向いてくれるかなって…

きつと、心の奥では……そう思ってた

お兄ちゃん…うちが今日、最初にした質問、憶えてる？

そう…子供の頃に、戻りたいかって質問

あの答えだけど…やっぱり、変えるね

うち…もう子供に戻りたくない、このままで…いたい

だって、あの頃に戻ったら…お兄ちゃんの、恋人になれないから

ん…お兄ちゃん、顔…近いよ

キス…できちゃいそう…

このまま…うちとキス、しちゃう？

ん…んむう、ん…ちゅっ

ふふっ…キス、しちゃったね

ちよっただけ、甘酸っぱい…蜜柑の味…かな

ん…ちゅっ

ふふ…幸せ、だね…

心の奥が満たされて、お腹いっぱいになったような…そんな感じ、する

…ん、でも、さ…

お兄ちゃん、明日…帰っちゃうだよね

うん…分かってる

仕方のないこと、だよね…

うちも子供じゃないし、ちゃんと分かっている…のに

寂しいよ…

お兄ちゃんと、ずっと一緒に…いたいな

…なんて、お兄ちゃんを困らせちゃうのは、ダメ…だよね

だから…今を、この時間を…楽しもうって思う

たぶん…もうしばらくは、大丈夫かな

二人つきりじゃなくなるまで…お兄ちゃんの、隣で…

ん…んう…すう、すう…

お兄ちゃん…

大好き…だよ

すう、すう…ん、すう…すう…すう…

(■ また二人つきりに……)

【遙】忘れ物、ない？ ……ほんとに？ ちゃんと確認したの？

お兄ちゃんのことだから、肝心な時にやらかしちゃうんだよね

歯ブラシ、タオル…チケットとか

お土産は…向こうで買うから…あとは…うーん、お財布はバッグの中だし…

…あ、一つ忘れ物あるよ

え、分らない？ すぐ側にあるよ、お兄ちゃんにとって、世界で一番大切なもの

…この遙、がね！

…んえつ、ちよつ、なんでニコニコしながら頭撫でるの…つ、髪の毛乱れるってえ…もお、せつかくセットしたのにい

…え？ うちのこと、忘れてないって…うう、恥ずかしい台詞言わないでよお

まあ、うちも言ったから、お相手なんだけど…

むう…お兄ちゃん、次はいつ帰ってくるの？ まさか、また来年、とか言わないよね？

ダメだよ、遅くても夏…いや、春になったら帰省してね

お兄ちゃんが帰って来なかったら…：…そうだ、うちがお兄ちゃんのところへ行っちゃうから。ね、良いでしょ？

んー？ なんか、躊躇いがあったような…

もしかして…人に言えないようなモノが、部屋にあるとか？

…今、ぎくってしなかった？

そ、それって…エッチなもの、とか？

ううっ、何その反応っ、怪しんだけど！

まあ、男の人はそういうのに興味あるっていうか、色々大変だっけ聞くけど…

その時は、う、うちだって…：…うう、と、とにかく、お兄ちゃんの家、遊びに行くからね

約束…だから

指切りげんまん…っ、ね

じゃあ…お兄ちゃん、またね

次に会う時は…ずうっと、二人きりだよ…

(END)